

小山田大龍地区まちづくりを考える会（幹事会）まちビジョン準備会
第9回 報告書

2023.10.18（水）18：00～19：40
場所；大龍会館

参加者 大谷会長他11名、市3名、市議、アドバイザーの計17名

1. 10月14日実施のまち歩きのルートに基づいた検証について

当日は市民3名、多摩丘陵病院1名、市議1名、アドバイザー1名、市職員4名参加

散策コースガイドにより踏査ルートの検証（市職員）

- ・ 認知症グループ活動による竹林の整備地の状況確認
- ・ 不法投棄物の確認
- ・ 谷戸に存在する町田市、小田急所有地の状況確認（東谷戸）
- ・ 浅間神社からの良好な景観
- ・ 谷戸の畑環境（市有地に耕作されている畑）奈良ばい谷戸
- ・ 町田市の設置したフットパス道標の状況
- ・ 年に数回利用する炭焼き小屋
- ・ 本で行われている稲刈りイベント
- ・ 多くのハイカーの存在
- ・ まちだ結の里理事長の奈良ばい谷戸での活動報告

2. まち歩き参加者の感想

- ・ 奈良ばい谷戸が日本の里山100選に選ばれている事
- ・ 竹藪が管理されている状況が素晴らしい
- ・ 浅間神社手前の駐車場の造成はどの様になされたのか
- ・ 小野路側から下ってくる場合雑草などでルートが分からない
- ・ 道標、100選、ロケ地などの案内があればよりアピールできる
- ・ 谷戸の入り口にも案内があれば分かりやすい
- ・ フットパスの地図が出来た頃は通行出来た所が今は⑤～⑥のルートが困難な状況になった
- ・ 全体的に景観が素晴らしいがフットパスの整備は必要
- ・ 比較的歩きやすい奈良ばい谷戸には多方面から人が集まっている
- ・ 東谷戸は現在できる範囲でルートの整備が必要

※参加者の感想は以上

3. 1年を通じた地域のイベント開催について

先日は白山神社のお祭りが行われ多くの参加者があった。

今日はまち歩きを行ったが結の里の「稲刈りイベント」が行われていた。次に地区内で予定されているのは1月のどんどん焼きになる。

また、まちだ結の里では12月に餅つきが行われる。しかし、12月までは期間が短いこと、また参加人数なども読めないため、出来ればどんどん焼きに合わせて簡易な餅つきイベントが出来ないか。

春にはプラナスさんにも何かイベントを計画して頂くなど出来ないか。

4. 地域活動の方向性について

○大龍地区で行われている事業・活動は周辺地区よりも沢山あり、これを地域住民に周知する。

① まちだ結の里イベント

春→筍掘り、田植え

秋→稲刈り、市民大学講座（環境教育）、サツマイモ掘り

冬→餅つき

参加者は市外の方が概ね七割（八王子、多摩、相模原等）

※フットパスなどは雨で土が流される、また草刈りも年に数回はやっているがまちだ結の里のメンバーも参加をして頂けるとありがたい。

② 谷戸の環境について

・朝ドラをはじめロケは結構行われている。来年の朝ドラのロケ地になっている。

・小田急は自己所有地に投資する予定はなく市も同様の状況だ。

・森林環境譲与税を活用した整備も検討する。（市）

③ 地域の状況について

・外部の人の方が地域に呼びやすい。ブルーベリーの摘み取りも外部の人達。

・自治会に入らないのは明らかなメリットが示せないため。他地域では子育て世代が自治会館に集まりバーベキューなどをして楽しんでいる所もある。

・町内会の活性化のためには、集まれる場所、広場、駐車場も必要。大龍会館も利用促進のため利用料も含め検討してはどうか。

・最近、大龍地区には住宅開発が行われている。徐々にではあるが世帯（若い）が増加している。

・次回の準備会には、日大三高が参加する予定である。

5. 次回以降の予定について

回を重ねており、そろそろ全体会の形で地域に状況説明する必要がある。
市のまちづくり条例を意識した形の検討もしていく。

6. 次回の準備会は

11月22日（水）18：00～

大龍会館